

香港住宅市場の熱さ、「空置税」でも抑えられず －記録的な販売価格

Jinshan Hong

2018年7月17日 13:51 JST

- 約26.6平方メートルの物件、1億5000万円近くで売れる
- サンフンカイは次に売り出す36物件の価格を引き上げ

「空置税」の導入計画にもかかわらず、香港不動産市場に沈静化の兆しは見られない。不動産会社のサンフンカイ・プロパティーズ（新鴻基地產發展）が週末に販売した住宅物件が記録的高値で買われた。

サンフンカイが北角（ノースポイント）地区で売り出した45物件のうち、44物件が15日に売れた。買い手側に示された最大の値引きに基づくと、売却価格は1025万－2187万香港ドル（約1億4700万－3億1300万円）。売れた物件はワンルームから2ベッドルームのタイプまでさまざまだ。



サンフンカイの住宅販売会場 写真家：アンソニー・クワン/ブルームバーグ

香港の林鄭月娥（キャリー・ラム）行政長官は先月、遊休状態の新築集合住宅に対する空置税 <<https://www.bloomberg.co.jp/news/articles/2018-07-06/PBFHD76S972801>> の導入方針を発表。香港の不動産相場は過去5年で50%を超える値上がりとなっており、過熱を阻止しようと新たな対策を打ち出した。

だが週末に見られた強い需要は、こうした取り組みの難しさを裏付けている。ミッドランド・リアルティー・サービスによると、わずか286平方フィート（約26.6平方メートル）のスタジオタイプ物件は1025万香港ドルと、この地区で最高となる値を付けた。サンフンカイは次に売り出す36の住宅物件について販売価格を平均10%引き上げた。

原題 : Hot Weekend Demand for Hong Kong Units as Market Yet to Cool (1)
<<https://www.bloomberg.com/news/articles/2018-07-15/hong-kong-developers-speed-up-sales-after-vacancy-tax-announced>> (抜粋)

サービスの要項 商標について 個人情報保護方針

©2018 Bloomberg L.P. All Rights Reserved

ブルームバーグについて 採用情報 広告 広告の選択 ヘルプ